

# 災害時の 情報発信

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から、3年が経過しました。  
本市でも、市内全域の停電や相次ぐ余震などから、避難所での生活を余儀なくされた人がいたほか、地震の揺れによって建物や土地に被害が発生するなど、生活に大きな影響がありました。  
災害はいつやってくるか分かりません。災害から、自分の身を守るためには、正確な情報に基づいて、速やかな行動をとる必要があります。



## 災害情報の伝達手段

災害が発生、または発生する恐れがある場合に、コミュニティFMや広報車、緊急速報メール、市ホームページなどで情報を皆さんにお知らせします。災害に関わる情報や周囲の状況に注意しましょう。また避難勧告や避難指示が発表された場合は、速やかに避難してください。

### ■市からの伝達手段

●エフエム・ワン  
周波数78.7メガヘルツのコミュニティFM放送です。災害発生

時には、災害に関する情報を随時放送します。

### ●市ホームページ

災害時にはトップページに災害情報を掲載します。

### ●緊急速報メール

避難勧告や避難指示など、緊急性の高い情報を緊急速報メールとして携帯電話に配信します。受信のための登録は不要です。

※NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイルで受信可能

### ●防災行政無線

大迫地域において、屋外に設置した拡声器から放送します。

### ●有線放送

東和地域において、各戸宅内に設置した拡声器から放送します。

### ●いわてモバイルメール

携帯電話やパソコンから、いわてモバイルメールの登録をすることにより、災害に関する情報がメールで配信されます。登録無料です。

※登録については、本庁防災危機管理課にお問い合わせください。  
市ホームページ(<http://www.city.hanamaki.iwate.jp/shimin/190/197/p00146.html>)にも掲載しています。

## 緊急情報をより速く配信

市では、市民の皆さんが災害などの緊急情報を即時に確認できる方法を増やし、早期の避難や減災対応に生かせるよう、緊急情報の自動配信を平成26年度から開始します。

情報の自動配信は、エフエム・ワン、防災行政無線、有線放送で行います。

これまで、国からの気象警報や地震情報、国民保護情報(武力攻撃情報など)といった緊急情報は、市が配備しているJアラート(全国瞬時警報システム)で受信した後、コミュニティFMなどを通じて皆さんに発信してきましたが、今後は自動配信によって発信までの時間を短縮します(2ページ下参照)。

情報に注意し、状況に合わせた行動が速やかにできるようにしましょう。

## 災害用伝言ダイヤルの利用

災害時には、被災地への電話などの通信が集中するため、家族や友人と連絡を取り合うことが困難になります。そんなときはNTTの災害用伝言ダイヤルが有効で

【問い合わせ】  
本庁防災危機管理課  
(☎24 2111 内線477)

## 「共助」を担う 自主防災組織

災害発生時において、自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」が被害を少なくするための大きな力になります。

自主防災組織は、地域における「共助」を担う、自主的に結成された防災組織です。

平常時には地域内の危険箇所の把握や防災訓練、災害時には地域内の安否確認や情報伝達などが活動事例として挙げられます。また、市と自主防災組織との間で情報伝達を行うことによって、市から地域へ必要な支援を行うことができます。

市では、自主防災組織の結成や活動を支援しています。2月15日には、文化会館において「花巻市自主防災組織等リーダー研修会」を開催しました(写真上)。

当日は、市内の自主防災組織などのリーダー約250人が参加し、先進的な活動を行う5団体が活動事例の発表を行いました。

発表者は、情報伝達訓練、応急救護訓練、防災マップの作成といった活動事例を紹介。参加した皆さんは、日ごろからの備えの大切さを確認しました。

市内の自主防災組織結成数は3月1日現在192組織。結成率は83.7%となっています。

## ■NTT災害用伝言ダイヤル・携帯各社「災害用伝言板」

### ●NTT災害用伝言ダイヤル「171」

災害時にNTTが開設する災害用伝言ダイヤル「171」は、テレビやラジオなどで開設したことを公表し、利用を呼び掛けることになっています。通常時は利用できません。

伝言を録音する場合	伝言を再生する場合
1 7 1 にダイヤルする ガイダンスに従って	1 7 1 にダイヤルする ガイダンスに従って
録音の場合 1 ガイダンスに従って	再生の場合 2 ガイダンスに従って
被災地の方の電話番号 市外局番から ×××-×××-×××× ガイダンスに従って	30秒以内で録音する
再生する	

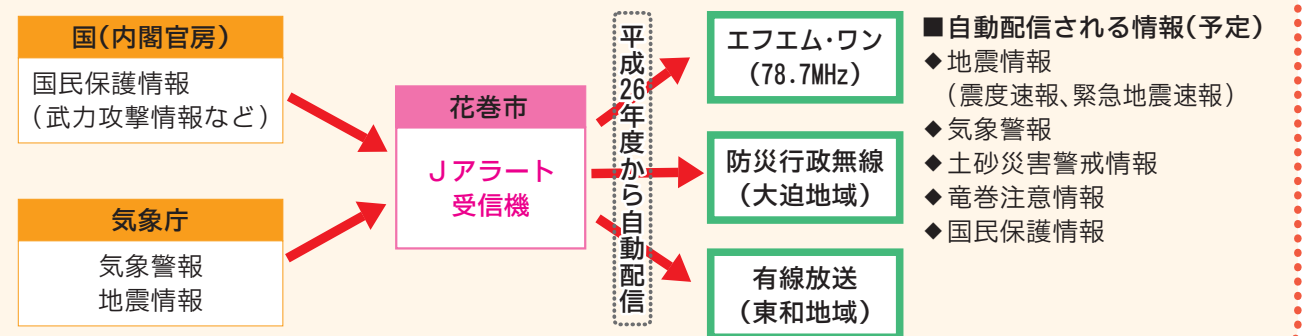
- 一般加入電話、公衆電話、携帯電話、PHS などでもかけられます
- 録音された伝言は48時間(2日間)経過すると消去されます
- 料金は、録音と再生のどちらも電話をかけた人が負担します

### ●携帯各社の「災害用伝言板」

震度6弱以上の地震などの大災害が発生した場合、携帯電話各社は携帯電話やパソコンで利用できる「災害用伝言板」を開設します。利用者の安否情報を伝言板に登録し、それを家族や親戚などが確認できるシステムです。他社の機種からも確認できます。

- ◆NTTドコモ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>
- ◆au-by-KDDI <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
- ◆ソフトバンク <http://dengon.softbank.ne.jp/>
- ◆ウィルコム <http://dengon.willcom-inc.com/>
- ◆イーモバイル <http://dengon.emnet.ne.jp/>

## ■緊急放送の流れ(説明は3ページ参照)



- ### ■自動配信される情報(予定)
- ◆地震情報  
(震度速報、緊急地震速報)
  - ◆気象警報
  - ◆土砂災害警戒情報
  - ◆竜巻注意情報
  - ◆国民保護情報